

こくさい しょうじゅしょう
国際アンデルセン賞受賞
 おめでとうございます！

かどの えいこ
角野栄子さん

えほん どうわさつか
 絵本・童話作家。『ネッシーのおむこさん』（金の星社）や『ハナさんのおきやくさま』（福音館書店）、『なぞなぞあそびうた』（のら書店）

などたくさん本を書かれています。

長い間すぐれた子どもの本を書き続けた業績を認められ、今年「児童文学のノーベル賞」と言われる「国際アンデルセン賞」の作家賞に選ばれました。



角野栄子さんの代表作

『魔女の宅急便 ①～⑥』

角野栄子／作
 福音館書店（1-カ）

キキは13歳。一人前の魔女になるため、家から出て一人で生きていかなければいけません。得意のほうきに乗って宅急便を始めます。少女のキキが成長しお母さんになるまでを描いた人気シリーズです。

『クリスマス・クリスマス』

角野栄子／さく
 福音館書店（EMタ）



「クリスマスってなぞだらけ。」そう思った角野さん、いろいろしらべてみました。サンタクロースって、どういう人？ ケーキを食べたり、ツリーをかざるのはなぜ？ サンタクロースの家があるときいて、ヨーロッパの国、スウェーデンとフィンランドにも行ってみます。

ほかにも、こんな本があります。



『サラダでげんき』

角野栄子／さく
 長新太／え
 福音館書店（EAチ）

りっちゃん、びょうきになったおかあさんに、げんきになるサラダをつくってあげることにしました。きゅうり、きゃべつ、とまと。おさらにもりつけていたら、「かつおぶしもいれるといいですよ」とこえがします。にゅっとあらわれたのは、ねこでした。

あびこしみんとしょかん
 我孫子市民図書館

アビスタ本館 7184-1110

湖北台分館 7187-3055

布佐分館 7189-1311

移動図書館 7187-0909

図書館ホームページ <http://www.library.city.abiko.chiba.jp/>



まいたつくさんの本と
 ついてますよ！

～ 休館のお知らせ ～

照明工事のためのお休みがあります。ご注意ください。

●アビスタ本館 11/5（月）～11/30（金）

●布佐分館 9/25（火）～10/6（土）

たんた新聞
 2018年 秋号（283号）

平成30（2018）年
 10月2日発行

おはなしのトビラ5

ひらけ！

10月27日（土）は文字・活字文化の日、またこの日から11月9日（金）は、秋の読書週間です。

今回のたんた新聞は「かこさとしすごろく」です。サイコロもって、さあ、ページをあけてみよう！

あびこしみんとしょかん
 我孫子市民図書館

かじりまわすサイコロ

スタート

『どろぼうがっこう』
加古里子／絵と文
借成社(EAカ)

どろぼうがっこう



★「はーいへーいほーい
わかりやしたー」といいながら、
サイコロをふろう!

『はははのはなし』

加古里子／ぶん・え 福音館書店(EMカ)



あなたは自分の
「は」のことを
どれだけしていますか？
元気に毎日をするために
「は」がとっても大事、ということが
よくわかります。

★むしほがいたい！ 1つもどる。

『とこちゃんはどこ』

松岡享子／さく 加古里子／え
福音館書店(EAカ)



赤いぼうしの元気な
男の子、とこちゃんは
トコトコいっちゃうよ。
どこにいったのかな。

★とこちゃんを10秒以内に
見つけられたら4つすすむ。

『富士山大ばくはつ』

かこさとし／作
小峰書店(453)

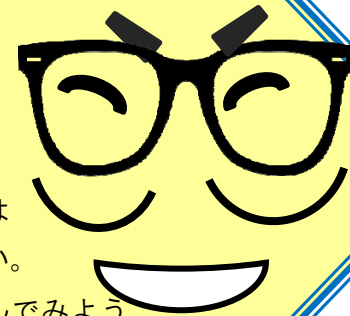


富士山の生い立ち、
自然、ふん火のこと
すべてがわかる本
です。富士山って
「生きている」山
なんです。

★「ふーじは にーっぽん
いちのーやまー」とうたいながら
もう一度サイコロをふる。

ゴール!

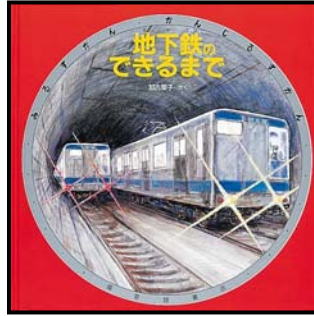
このひろいうちゅうが
あなたのかつやくする
ところです。



『地下鉄のできるまで』

加古里子／さく
福音館書店(516)

当たり前に使っている
けれど、地面の下を
電車が走ってすごい
こと！たくさんの知恵と
技の集まりです。



★サイコロをふって

1か2か4→電車に乗りおくれた。1回やすみ。
3か5か6→スピードに乗ってゴールへ!

『宇宙 そのひろがりをしろう』

加古里子／ぶん・え
福音館書店(EMカ)



ノミの話からはじまって、
とおいとおい銀河の外まで
かこさんがつれていってく
れます。わたしたちの世界は
こんなにも、広くはてしない。
『海』『人間』『地球』もよんでみよう。

3・5・6

1・2・4

加古里子さん(1926~2018)

絵本作家、工学博士、児童文化研究者。『だるまちゃんシリーズ』など楽しい絵本だけでなく、科学や自然のことをわかりやすく伝える本も多数かいています。

『かわ』 加古里子／さく・え 福音館書店(EMカ)



山にふった雨は、川となり、海に注ぐまでの間、人のくらしにとっても深くかわります。さあ鳥のように、空からその様子を見てみましょう。

★鳥になって飛んでいたら
迷子になった。2つもどる。

『よわいかみ つよいかたち』

かこさとし／著・絵
童心社(EMカ)

はがきに10円玉を
たくさんのはがきには？
ペラペラの紙が
少しの工夫で強くなる。
こんな工夫をくり返して
人はべんりな道具を
生み出してきました。



★「やってみよう！」と思ったけど、
ハサミがみつからない…。2つもどる。

『からすのパンやさん』

加古里子／絵と文 借成社(EAカ)



からすのパンやさん一家は、
みんなで力を合わせておいしい
パンを作っています。

こどもたちのかつやくは
『からすのてんぷらやさん』
『からすのおかしやさん』
『からすのそばやさん』
『からすのやおやさん』を、
よんでみよう。

★どのパンもおいしそうで、きめられない！1回やすみ。



『だるまちゃんとおうちさん』 加古里子／さく・え 福音館書店(EAカ)



うでずもう、ゆびずもう、
しりずもう…。いろんな
すもうで、だるまちゃん
とおうちさんが勝負！
勝つのはどっち？

★となりの人と、ゆびずもうしよう。
かったら4つすすむ。
まけたら2つもどる。